

令和6年(2024年)12月分【事務処理誤り等】

1. 書類等の誤送付・誤送信・誤交付

No.	事案の内容・再発防止策	所管課
1	内容 市民からの保有個人情報開示請求に対し、個人情報の保護に関する法律に基づき不開示決定すべきところ、誤って宮崎市情報公開条例に基づき非公開決定を通知した。 <対象:1件>	福祉部 地域包括ケア推進課 21-1773
	対策 保有個人情報開示請求と情報公開請求の受付簿をそれぞれ作成し、統一的な対応を行う。また、市民から請求があった際は、必ず根拠法令を確認するよう課員に対し周知徹底を図る。	

2. 書類等の誤記載

No.	事案の内容・再発防止策	所管課
1	内容 令和6年度台風災害の固定資産税・都市計画税減免申請書について、誤った納税義務者の情報を入力した申請書を手交した。<対象:1件>	財政部 資産税課 21-1743
	対策 封筒の宛名、書類の相手方・内容を複数名で確認し、手交時の最終確認も徹底する。	
2	内容 高齢者はり・きゅう・あんま施設利用者証の交付の際、後期高齢者医療保険の被保険者番号欄に国民健康保険の被保険者番号を誤って記入した。<対象:1件>	地域振興部 生目地域センター 48-1111
	対策 係内で作業手順を確認し、誤りやすい箇所を共有する。また、申請書類への担当者と確認者の押印を徹底する。	

3. 書類等の紛失

No.	事案の内容・再発防止策	所管課
	なし	

4. 処理の誤り・手順の誤り

No.	事案の内容・再発防止策	所管課
1	内容 マイナンバーカード交付業務において、誤ってカードを廃止した。<対象:1件>	田野総合支所 田野・地域市民福祉課 86-1112
	対策 カード廃止の際は、正しい処理であることを複数名で確認した後に処理を行うことを徹底する。	

5. 処理の遅延

No.	事案の内容・再発防止策		所管課
1	内容	公民館講座の講師謝礼金の支払いが、確認漏れにより1か月遅延した。＜対象：1件 対象額：6,000円＞	高岡総合支所
	対策	支払処理の際は、「講師等出欠確認表」を用いて講師の出欠確認、記録及びチェックを行うことで支払漏れを防ぐ。	高岡・地域市民福祉課 82-1111
2	内容	抽出作業時の見落としにより、過誤納延滞金の還付処理を行っていなかった。＜対象：10件 対象額：10,800円＞	財政部 納税管理課
	対策	過誤納延滞金の還付状況を係長が毎月確認する。	21-1741

6. 誤請求・誤徴収

No.	事案の内容・再発防止策		所管課
1	内容	清武地区交流センターにおいて、使用料減免対象団体からの申請に対し、誤って使用料を過大徴収した。＜対象：1件 過大徴収額：340円＞	清武総合支所
	対策	申請内容の聞き取りを徹底し、受付時の確認事項を窓口に掲示して再発防止を図る。	地域市民福祉課 85-1111
2	内容	指定管理者が公共施設予約案内システムに利用登録を行う際、年間使用料免除対象者の登録に漏れがあり、使用料が誤って口座振替された。＜対象：1件 誤徴収額：720円＞	観光商工部 スポーツランド推進課
	対策	免除対象者が施設を利用する際の指定管理者のマニュアルを見直し、担当者による減免措置の入力・確認後、翌日の責任者による二重チェックを徹底する。	20-5151
3	内容	令和5年度扶養調査において、誤った親族への所得照会により扶養控除を誤り、市民税・県民税を過大徴収した。＜対象：1件 過大徴収額：45,000円＞	財政部 市民税課
	対策	令和7年度扶養調査開始時の職員研修で今回の事例を紹介し、併せて扶養調査マニュアルにも掲載する。	21-1748
4	内容	中央公民館の研修室等の使用申請において、減免認定対象団体から誤って使用料を徴収し、過大徴収となった。＜対象：3件 過大徴収額：18,360円＞	教育委員会 生涯学習課
	対策	使用料の減免認定時は、根拠を確実に確認し、複数の職員で確認を行う。	85-1834

7. 誤払・誤振込

No.	事案の内容・再発防止策		所管課
1	内容	令和5年度経営所得安定対策における水田活用の交付金について、システムへの入力誤りにより過少支給が発生した。＜対象:4件 過少支給額:23,200円＞	地域振興部 木花地域センター 58-1111
	対策	データ入力後は、複数人によるチェックと、交付申請書及び営農計画書との照合を行い、再発防止に努める。	